



豪州現地調査報告

資源ブームを背景に拡大を続ける 豪州経済における新たな動きと諸問題

—世界経済の新たな動きに関する研究会—

2011年5月23日

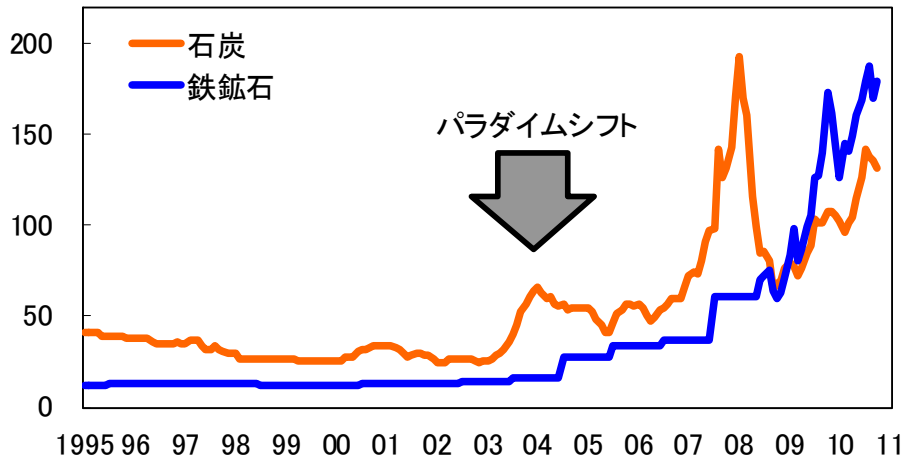


豪州経済を牽引する資源ブーム

■ 「資源価格のパラダイムシフト」

- 資源価格は2000年代半ばにパラダイムシフトが生じたとされ、その後、高い水準で推移している。

鉱物資源価格(石炭・鉄鉱石)の推移

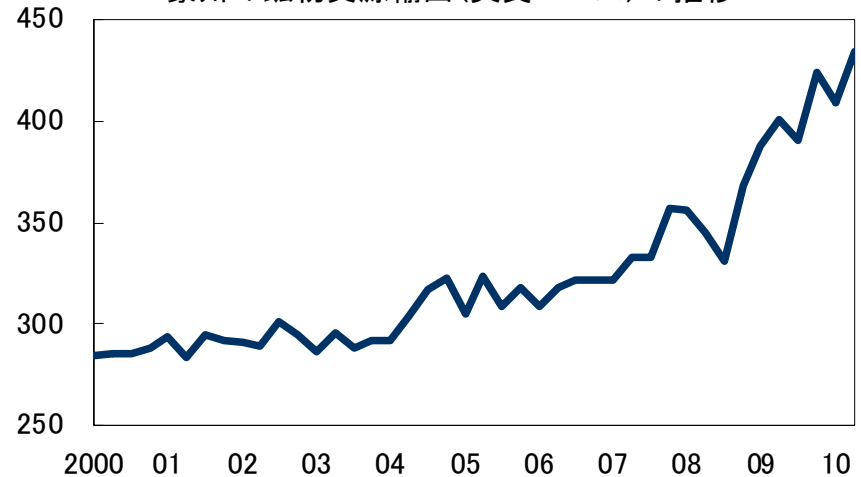


(注)単位:石炭・・・米ドル/メトリックトン、鉄鉱石・・・米セント/トライメトリックトン。
IMF Primary Commodity Pricesにより作成。

■ 増加基調を辿る鉱物資源輸出

- 豪州の鉱物資源の輸出は、世界金融危機の影響で一時減少したが、2000年代半ば以降、増加基調。

豪州の鉱物資源輸出(実質ベース)の推移



(注)単位:億豪ドル。豪州統計局の統計により作成。



「Lucky Country」の実像

- 鉱物資源の恩恵を受けるサービス産業の国
- 有数の資源国だが、金融業などの第三次産業が約7割を占める。
- 過去数十年に鉱業や金融・保険業などが拡大する一方で製造業は縮小。
- 農業のウエイトは小さい。

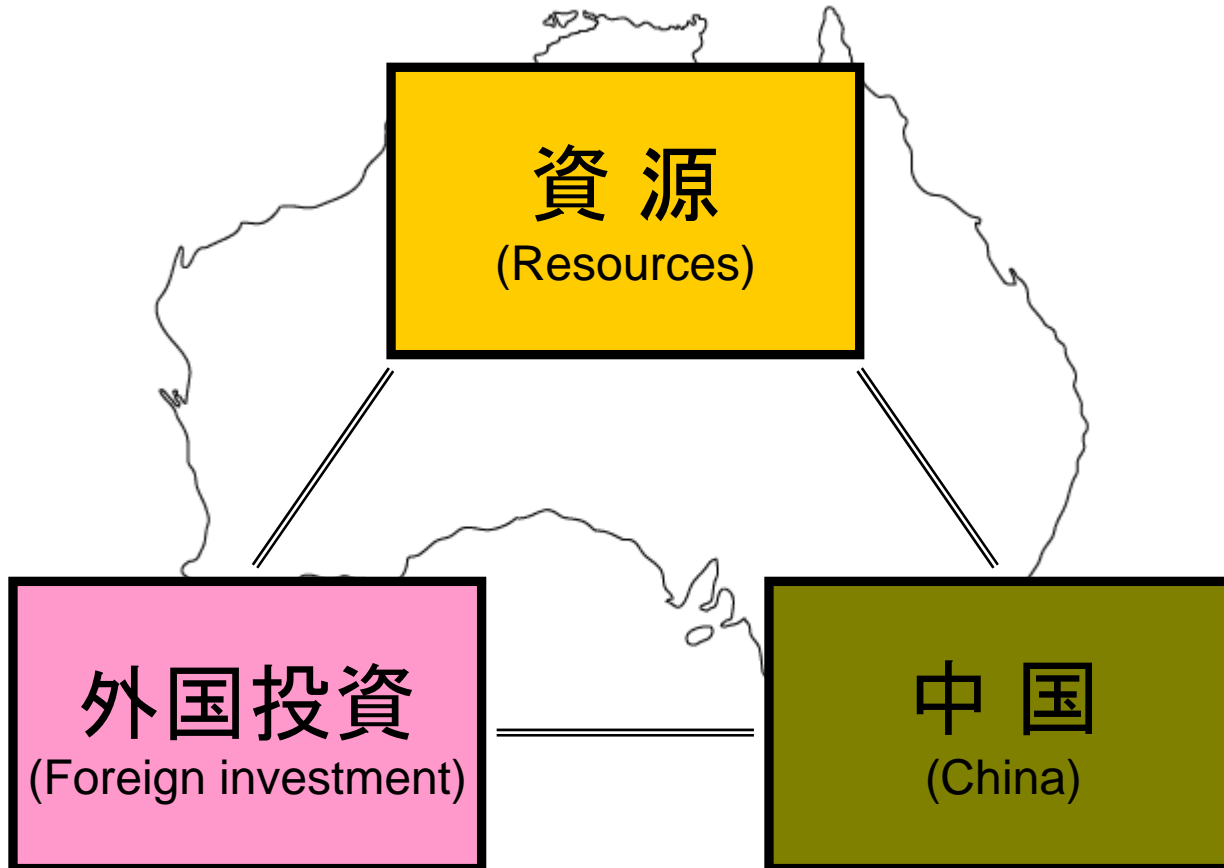
GDP統計(付加価値額)で見た各産業の割合

	第一次産業		第二次産業			第三次産業		合計
		農業		鉱業	製造業		金融・保険業	
1975	3%	3%	33%	8%	17%	64%	6%	100%
1980	3%	2%	32%	7%	17%	66%	6%	100%
1985	3%	2%	31%	9%	15%	67%	7%	100%
1990	3%	2%	31%	10%	14%	67%	9%	100%
1995	2%	2%	29%	11%	13%	68%	9%	100%
2000	3%	2%	28%	10%	12%	69%	10%	100%
2005	2%	2%	27%	10%	10%	70%	10%	100%
2010	3%	2%	27%	10%	9%	70%	11%	100%

(注)実質ベース。各産業の付加価値額の合計を100%とした。第一次産業は農林水産業。
第二次産業は鉱業、製造業、建設業。



現在の豪州経済を語る上での3つのキーワード





好調に推移する豪州経済と諸問題

- 豪州経済は資源ブームなどにより世界経済危機の影響は軽微なものにとどまり、その後も拡大を続けている(危機によるマイナス成長は2008年第4四半期のみ)。

実質GDP伸び率の推移(前期比,%)

2008	2009	2010	2008				2009				2010			
			I Q	2Q	3Q	4Q	I Q	2Q	3Q	4Q	I Q	2Q	3Q	4Q
2.4	1.4	2.6	1.0	0.6	0.5	▲ 0.9	0.9	0.4	0.6	0.7	0.6	1.2	0.1	0.7

■ 最近のトピックス

- インフレ懸念の高まり・・・失業率は自然失業率=5%の水準まで低下。足もとの消費者物価上昇率(2011年 I Q)は前年同期比3.3%(2009年:1.8%)とやや高まっている。
⇒豪州準備銀行(中央銀行)は2009年10月～2010年11月に政策金利を予防的に引上げ(7次にわたり3.00→4.75%)。
- 豪ドル高・・・1豪ドル=1米ドルを上回る高い水準で推移(4月末:1豪ドル=1.09米ドル)。
⇒観光業などに影響が出ているが、産業界全体として不満の声は大きくない。
- 洪水被害・・・被害額は、石炭輸出:最大25億豪ドル、農作物:最大6億豪ドルとされ、GDPを0.5～1.0%ポイント程度押し下げ。
⇒復興対策(56億豪ドル)や復興需要により影響は限定的との見方。



鉱物資源を巡る諸問題

■ 供給過剰の懸念

- 2000年代半の「資源価格のパラダイムシフト」を受けて計画された生産施設や設備の増強プロジェクトがここに来て実現しつつあり、今後2～5年に供給が大幅に増加する見込み。中国などの景気減速により、見込んでいた需要が得られなければ供給過剰の問題が生じる恐れ。

■ 熟練労働者の不足、労働コストの上昇等

- 労働需給が逼迫し、特に熟練労働者が不足。また、労働コストの上昇や、資源価格上昇による設備資材等（鋼材等）の価格上昇で、資源開発コストが高まる恐れ。

■ 進む資源部門のインフラ整備

- 資源ブームにより資源部門のインフラは徐々に改善。遅れていた州政府管理の鉄道や港湾なども今後改善が期待される（豪州では全般的にインフラ整備が遅れているとされる）。

■ 新資源税導入の動き

- 政府は新資源税の導入を目指している。しかし、業界の反対は根強く、議会は「ハング・パラメント」の状況にあるため、導入に漕ぎ着けるか見通しは不透明な状況。新税は豪州の資源産業の競争力や魅力を減じるものとの見方が多い。



外資に依存する資源産業

- BHP Billiton、Rio Tinto、Xtrataなどの大手資源企業は英国などの資本が入った外資企業。日本からも商社を中心に様々な資源に投資。
- 鉱業部門の設備投資の大半(3分の2とも、足もとでは8割に達しているともされる)が外資によるもの。

豪州の対内直接投資(国際収支ベース・業種別)

	フロー						ストック	
	2004	2005	2006	2007	2008		2008年末	
	金額	金額	金額	金額	金額	伸率	金額	構成比
農林水産業	2	▲2	▲1	▲0	0	-	7	0%
鉱業	8	67	177	50	268	+432%	997	25%
製造業	435	*	74	136	78	▲42%	738	19%
電気・ガス・水道業	▲10	6	▲6	85	*	-	161	4%
建設業	5	4	5	23	29	+29%	130	3%
卸売・小売業	59	34	45	64	78	+22%	571	15%
ホテル・飲食業	▲4	▲10	0	0	0	+900%	9	0%
運輸・通信業	▲15	2	22	15	▲2	-	259	7%
金融・保険業	41	89	32	30	44	+50%	531	14%
不動産・企業サービス業	3	16	12	120	23	▲81%	338	9%
その他サービス業	4	1	*	*	7	-	61	2%
分類不能	▲21	*	*	*	*	-	125	3%
合計	507	▲420	370	530	558	+5%	3,929	100%

(注) 単位:億豪ドル。出所:豪州統計局。「*」は統計上、明らかにされていない。2009年以降の統計は未発表。

- 外資依存の裏返しとして、海外への利子・配当の支払いが多く、所得収支は恒常的に赤字で、経常収支は1974年以来が赤字が続いている。
(2010年・・・財サービス収支=+166億豪ドル／所得収支=▲512億豪ドル ⇒ 経常収支=▲347億豪ドル)



経済面での中国依存の高まり

■ 中国は最大の貿易相手国

- 財サービス輸出の21% (財のみ: 23%) / 財サービス輸入の15% (財のみ: 18%)
(参考) 日本は、財サ輸出: 15% (財のみ: 18%) … 2位 / 財サ輸入: 8% (財のみ: 9%) … 3位
- 中国への主な輸出品: 鉄鉱石 (対中財輸出の54%)、石炭 (同11%) など
- 中国からの主な輸入品: コンピュータ (対中財輸入の10%)、通信機器 (同9%) など

※ 以上のデータは2009-2010年度 (2009年7月～2010年6月)

■ 鉱業部門を中心に中国からの投資が急増

中国の対豪投資の推移 (承認ベース)

	2000-01	2001-02	2002-03	2003-04	2004-05	2005-06	2006-07	2007-08	2008-09	2009-10
合計額	n.a.	311	n.a.	1,100	264	7,259	2,640	7,479	26,599	16,282
鉱業	n.a.	20	n.a.	971	39	6,758	1,203	5,448	26,416	12,946

(注) 単位: 百万豪ドル。外国投資審査委員会 (FIRB) 年次報告書により作成。鉱業は資源加工を含む。

【参考】主要投資国の豪州対内直接投資残高 (国際収支ベース)

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
中国	*	*	*	*	*	550	*	3,643	9,058	12,816
米国	68,840	70,646	83,921	145,230	75,554	86,599	100,511	99,758	99,762	120,089
英国	48,082	55,423	45,732	43,572	52,501	55,822	64,458	61,390	63,633	52,525
日本	16,303	16,659	18,386	18,110	21,403	23,819	31,100	36,676	44,962	49,417
世界計	218,301	244,832	260,699	337,938	297,641	336,865	396,852	396,515	440,641	473,673

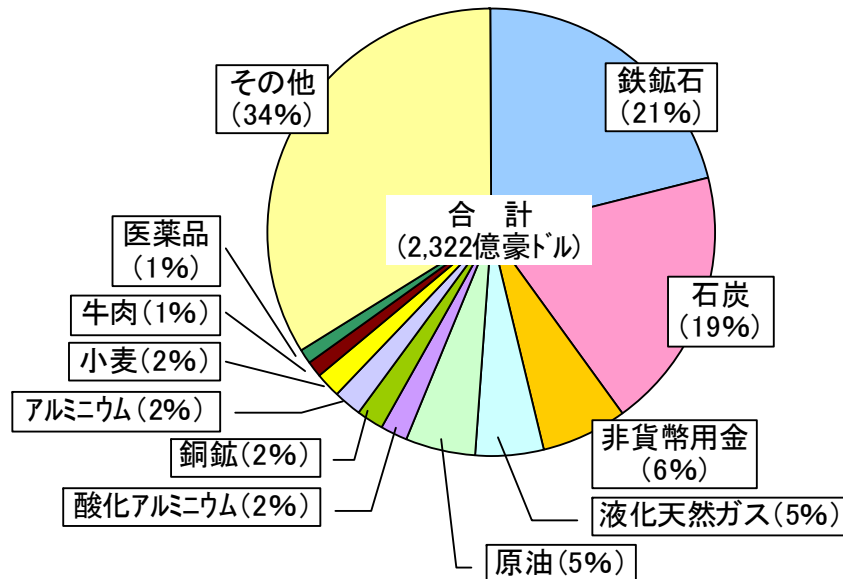
(注) 単位: 百万豪ドル。豪州統計局統計による。「*」は統計上、明らかにされていない。



豪州経済と世界経済

- ブームとなっている鉱物資源について海外との関係が深い豪州経済の今後の動向は中国などの海外経済の動きに影響を受けると見られる。
- 豪州は有数の鉱物資源国であり、鉱物資源の世界への供給が滞れば、資源価格の上昇をはじめとした影響が世界経済に生じると考えられる。

豪州の主要輸出品目の内訳(2010年)



※JETROシドニーセンターより提供を受けた資料により作成。

豪州の主な鉱物資源の生産量・埋蔵量

	生産量	順位	埋蔵量	順位
鉄鉱石	16%	(3)	13%	(4)
石炭	7%	(4)	7%	(5)
金	9%	(2)	14%	(1)
天然ガス	1.4%	(-)	1.6%	(-)
原油	0.6%	(-)	0.3%	(-)
ボーキサイト	31%	(1)	19%	(2)
銅	6%	(6)	13%	(3)
ジルコン	41%	(1)	41%	(1)
鉛	13%	(2)	34%	(1)
亜鉛	12%	(3)	21%	(1)
ウラン	16%	(3)	31%	(1)
ニッケル	12%	(4)	32%	(1)

※ JOGMECシドニー事務所から提供を受けた資料等により作成。2009年のデータ。



ご清聴ありがとうございました